



# あなたと博物館

HIRATSUKA CITY MUSEUM

2017.2月号



昭和16年のお雛さま 八重咲町 椎野綾子氏寄贈

## 春期特別展

### 女の子と男の子のお雛さま -桃と端午の節句人形-

会期：2月25日（土）～5月7日（日）

江戸時代の享保雛にはじまり、明治時代の豪壮な内裏雛、昭和初期の華麗な御殿飾り、そして昭和後期の豪華な七段飾りと、当館が収蔵する雛人形から約20組を一挙に公開します。そして男の子のお雛さま、五月節供の武者人形もあわせて展示します。この春は博物館でお雛さまとの出会いをお楽しみください。



寄贈品コーナー展示

# 平塚周辺の地盤

会期：2月1日(水)  
～2月26日(日)

昨年は、4月の熊本地震や、10月の鳥取県中部地震、11月の福島県沖地震など、マグニチュード6以上の大きな地震が相次ぎました。これらの地震がある度に、博物館には地盤や活断層についての問い合わせが多数寄せられており、地質災害に関する市民の皆様の関心の高さを感じます。このような災害に備えるためには、自身が住む土地の地盤についての正確な知識や最新の知見を自ら知っておくことが重要です。

本展示では平塚周辺の地盤について、その特性や地形との関わり、成り立ちの歴史などを紹介します。また、周辺の活断層や、予想される地震とその被害についても最新の情報をお伝えします。



↑平塚のまちの大部分は、相模川と海が作った平野の上にあります。このような地形の成り立ちは、地盤とも深く関係します(平塚市秘書広報課撮影)。

体験学習

## 綿であそぼう!

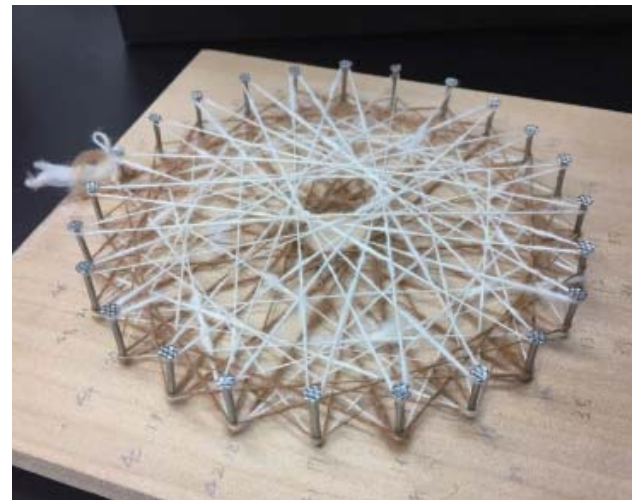
共催：東海大学教養学部 藤吉研究室

皆さん、綿という植物をご存知でしょうか。以前は、日本各地で栽培されていましたが、近年ではすっかり見られなくなってしまいました。東海大学教養学部の藤吉研究室では、その綿がどのような姿で、どのような魅力を有しているのか、それらを学ぶために畑で栽培し、その利用について考えています。綿を使って遊びましょう。



←綿の種子を包むふわふわの繊維がいわゆる綿花。

↓綿糸を使った糸かけアート作品。



実施日：2月26日(日)、3月5日(日)  
開催時間：それぞれ 10:00~12:00、13:00~16:00  
実施場所：平塚市博物館 1階 科学教室  
参加費：無料

実施内容(それぞれ自由に参加していただけます)  
・回転コマを使った糸作り体験(30分程度)  
・不思議な模様を生み出す糸かけアート(60分程度)  
・茎の皮を利用した紙すき体験(30分程度)  
・枝や茎を利用したトンボ模型作り(30分程度)

プラネタリウム特別投影

### 館長の星空解説「いつもの星空」

2月25日(土) 春だ!京都へ行こう・2017

天文担当を30年務めた澤村館長のレジェンドなプラネタリウム解説をお届けします。前半は初春の星座案内、後半では行楽シーズンを迎える京都の、星にゆかりの社寺を写真でご紹介します。

時間：午後3時30分～4時30分  
観覧料：200円(18歳未満・65歳以上無料)  
定員：70人

\*当日館受付にて観覧券をお求めください(無料の方も観覧券が必要です)。

東寺(教王護国寺)





# style-3! プラネタリウム・コンサート

平塚市博物館のプラネタリウムに、style-3! が2年ぶりに帰ってきます！  
人気ポップインストユニット style-3!…熱いラテン調のものから明るいポップなもの、バラードまであらゆるジャンルを取り入れた型にとらわれない音楽と圧倒されるパフォーマンスで、聴く人の心をつかみます。美しい星空のもとで繰り広げられる style-3! のライブ・パフォーマンス…必見です！

- 日時：2月24日(金) (1)14時～ (2)19時～(開場30分前)
- 場所：プラネタリウム室(全席自由席)
- 定員：60人(応募多数時抽選)
- 申込：往復はがきに応募する人全員の氏名(1枚のはがきで3名まで)、代表者の住所・電話番号、希望する回(どちらか1回のみ)を書いて2月16日(木)消印有効で申込。申込は1組1通まで。
- 観覧料：500円(18歳未満・65歳以上300円)



重力波発見の報から早くも一年…

## 最新天文学講座「重力波天文学の夜明け」

アインシュタイン最後の宿題とも言われた重力波。その存在が2015年9月に確かめられ、2016年2月に発表されました。当時の熱気は収まってきましたが、早くも2例目の重力波が検出されるなど、まさに重力波天文学が幕開こうとしています。そもそも重力波とは何でしょうか？どのようにして捉えるのでしょうか？重力波から宇宙のどのようなことが明らかになるのでしょうか？重力波発見の報から一年…最初の発見を振り返りつつ重力波天文学への期待を紹介します。

- 日時：2月26日(日) 15時30分～17時(開場15分前)
- 場所：講堂
- 定員：50人
- 参加：自由・無料

## 平塚郷土史入門講座

近世を中心とした平塚の郷土史の基礎的な知識を学ぶことで、地域を見つめ直すきっかけとさせていただくため

の初心者向けの講座です。

今年度は交通と支配に関する三つの話題について考えていきます。



歌川広重筆 狂歌東海道平塚 馬入川渡船

会場：平塚市博物館講堂

参加：各回自由(定員50名、先着順、会場は15分前)

講師：早田旅人(当館学芸員)

### 第1回「平塚宿とその周辺」

内容：東海道平塚宿とその運営

日時：2月12日(日) 午前10時30分～12時

### 第2回「近世平塚の領主たち」

内容：近世平塚の領主とその支配

日時：2月26日(日) 午前10時30分～12時

### 第3回「相模川・相模湾の水運と須賀の繁栄」

内容：相模川・相模湾の水運が地域に持った意味

日時：3月26日(日) 午前10時30分～12時



Calendar table for February with columns for date, day of the week, event name, and location. Includes events like '展示解説ボランティアの会', '古文書講読会', and '星と音楽の夕べ'.

Calendar table for March with columns for date, day of the week, event name, and location. Includes events like '展示解説ボランティアの会', '天文入門講座第10回', and '星と音楽の夕べ'.

☆: プラネタリウム投影日 ○: 申込制行事 ◎: 参加自由 無印: 年間会員制

【プラネタリウム】定員：70人 観覧料：200円（18歳未満・65歳以上無料）

○観覧券をお求めのうえ、投影開始10分前までに3階にお越しください。○全席自由席です。○投影開始後のご入場・途中退出はできません。

☆プラネタリウム一般向け番組「銀河鉄道の夜」

投影日時：2月4日（土）～4月2日（日）までの土・日曜日の午前11時、午後2時（11日（土）、25日（土）の午前11時の回を除く）

内容：KAGAYA Studio制作の全天周CG番組「銀河鉄道の夜」。美しいCGで再現された「銀河鉄道の夜」の世界をぜひお楽しみください。

☆プラネタリウム幼児向け番組「ほしみるおじさん」

投影日時：11日（土）、25日（土）の午前11時

内容：おじさんとウシくんののどかな一日を通して、はじめての子どもにもわかりやすく伝える宇宙のおはなし。同名の絵本が原作です。

☆星空と音楽の夕べ

投影日時：2月18日（土）午後4時

内容：プラネタリウムでクラシック音楽を聞きながら美しい星空を鑑賞します。2月のテーマはバッハ。ブランデンブルグ協奏曲などをお送りします。

☆プラネタリウム特別投影「館長の星空解説『いつもの星空』」詳細は2ページ

【申し込み制の行事】

Ostyle-3! プラネタリウム・コンサート 詳細は3ページ

あなたと博物館 44巻11号 通算482号 発行 平塚市博物館 2000 年 254-0041 平塚市浅間町12-41 Tel:0463-33-5111 Fax:0463-31-3949 ホームページ http://www.hirahaku.jp/

【自由参加の行事】

◎平塚郷土史入門講座 詳細は3ページ

◎天文学入門講座「太陽系と惑星」第9回「太陽とその活動」

日時：2月18日（土）午後3時30分～5時（開場は午後3時15分）

場所：博物館1階 講堂 / 定員：50人（先着順）

内容：天文学の基本を分かりやすく解説します。今年度のテーマは「太陽系」。太陽系の惑星たちの素顔を紹介しつつ、天文学の基礎事項を解説します。第9回は、母なる星・太陽の知られざる素顔を解説します。

◎ろばたばなし

日時：2月19日（日）(1)午後1時20分 (2)午後3時 / 場所：常設展示室1階 相模の家 内容：民家のいろいろばたで昔話を語ります。

◎最新天文学講座「重力波天文学の夜明け」詳細は3ページ

◎ワークショップ「綿であそぼう」詳細は2ページ

2月の休館日：6日、13日、20日、27日

※博物館からのお願い：博物館前の道路や駐車場が大変混雑しています。極力、公共交通機関でご来館ください。